

冬季休業中の生活心得

◎学校では「冬休みの生活心得」として、下記のことを指導しています。計画に従った有意義で規則正しい生活が送れますように、ご家庭でも特段のご配慮をお願いいたします。

1. 5つの機会

①自分の力で1日の生活をつくりあげる機会

自分で計画をしっかり立てて、その計画に従って生活できる力を培うよう努力しましょう。

②一家だんらんの機会

落ち着いた気持ちになって静かに語り、できるだけ多くの時間を一家だんらんにあてましょう。

③新しい決意を固める機会

一年の計を清新の気あふれる新年に語る意義は大きい。目標を持って生活すると生活に張りがでます。

④家族の一員として協力して働く機会

手伝いではなく、仕事を分担しましょう。家の仕事は生きた勉強・生活体験です。

⑤礼儀作法、言葉遣い等の実践の機会

来客があったり、こちらから訪問する機会が多くなります。礼儀正しい言動を心がけましょう。

2. 学習計画を実践しよう

◇1年生は1・2学期の総復習と不得意教科の克服を中心に学習を進めましょう。

◇2年生は自分の進路もそろそろ具体的に定め、それにあつた学習を進めましょう。

◇3年生は進路実現のため最大限の努力をしよう。冬休み明けの学年末テストにも備えよう。

3. 健康安全に気をつけ身体を鍛えよう

○風邪の予防に努めましょう。

(帰宅後の手洗い・うがいの励行)

○交通事故防止に努めましょう。

(積雪時の自転車使用・斜め横断禁止)

○屋根からの氷雪の落下に十分気をつける。雪玉を住宅や車にぶついたりしない。河川での遊びはしない。

○スキーやスケートなどのウィンタースポーツで身体を鍛えよう。

(スキー場でのマナーを守る。危険な滑り方をしない)

○生活のリズムを崩さない

(テレビ・ラジオの深夜番組視聴やゲーム・パソコン・メールなどで夜更かししない)

○耳鼻科・歯科・眼科等の治療は、この休み中に通院して完治しよう。



4. 冬休み中の諸注意

★危険な遊びをしない。

(道路や坂道でのスノーボードやそり遊びなど)

★家の人の許可を受けず、グループで集まったり、パーティーを開かない。

(保護者不在の時は、友達の家遊びに行かないこと)

★ボーリング場や大型遊戯施設、カラオケボックスやゲームセンター(商業施設にあるゲームコーナーを含む)に行く場合は、必ず本人の保護者同伴(その場に保護者がいること)とする。

★外出の場合は、目的・同伴者・帰宅時間を保護者に告げ、許可を得ること。

(身分証明証を携帯すること。華美な服装にならないように注意する)

★中学生の帰宅時刻は午後6時です。(遅くても午後6時までには帰宅していること)

★夜間の初詣等は保護者同伴で行くこと。

★多額のお金を持ち歩かない。使い方をよく考えて親の許可を得ること。

★おごったり、おごられたりすることや金銭の貸し借りは、トラブルのもとになるので絶対しない。

★冬休み中であっても大中生徒であることは変わりません。学校の「生活の約束と心得」が生活の基本です。頭髪等は休み中であっても一切加工しないこと。

★酒・タバコ・シンナー等の薬物などには絶対に手を出さないこと。

★自動車やバイクに対するイタズラや運転は絶対しないこと。

★万引きや自販機のイタズラは絶対しないこと。

★生徒だけの外泊は非行事故につながるケースが多いので、絶対しないこと。

★SNSを利用する際には、他人を誹謗中傷するような道徳に反する行為は絶対にしないこと。

★見知らぬ人や車に誘われても相手にしない。

※不審者や変質者による被害情報が多数聞かれます。身の危険を感じたら、大声で叫び、近くの家やコンビニ・ガソリンスタンド等に駆け込むこと。その後、必ず110番通報する。

(相手の特徴や車のナンバーなど確認できたら覚えておく)

学校への連絡(事故や入院時はすぐ連絡を!)

大野中学校 77-8137